



“わかりやすい!”をモットーに  
神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

# かわなみ 忠一

ただ かず

## contents

- 財政運営** 人口減少社会においても市民サービスを維持するために増税に頼らない増収策を!
- 交通事業** 三宮～ウォーターフロントエリアに連節バス運行開始
- 駐輪場** 三宮駅周辺の自転車置場の整備について
- お知らせ**
  - 加納町3丁目交差点に新たな歩道橋
  - 地下鉄三宮駅から生田ロードを結ぶ地下道OPEN

### MMT って何?

例えば…神戸に  
デジタル通貨?



魅力ある都市づくり  
地域活性化を!

## かわなみから

市会本会議・委員会で  
**質疑と要望**

## お知らせ

かわなみ  
MEMO

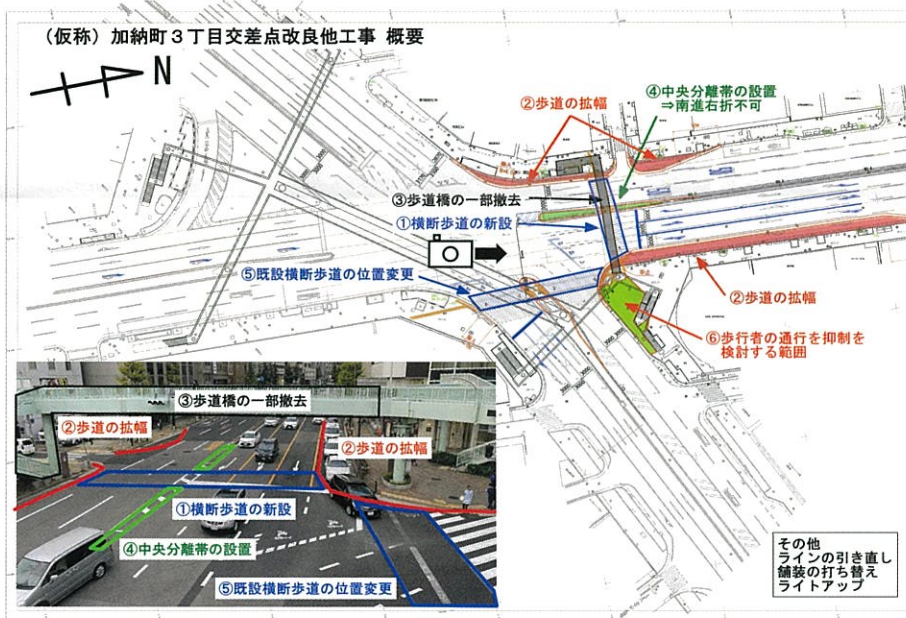
### 『加納町3丁目の交差点』に 『東西方向の横断歩道』が できます!

加納町3丁目交差点の北側の東西に横断歩道ができて、歩道橋を使わなくても往来できるようになります。長年、かわなみ、そして地域の皆様の願いであった、加納町3丁目の東西横断歩道が実現します。

北側の東と西の歩道を拡張、中央分離帯を設置し、東西方向の横断歩道が設置されます。それに伴い、歩道橋の一部撤去、南北横断歩道の位置変更が予定されています。令和3年度中の完成予定で、加納町周辺の利便性が高まることが期待されます。



歩道橋の階段  
昇ったり、降りたり…せずに  
行き来しやすくなります!



かわなみ  
MEMO

### 『三宮駅東西連絡通路』が オープンしています

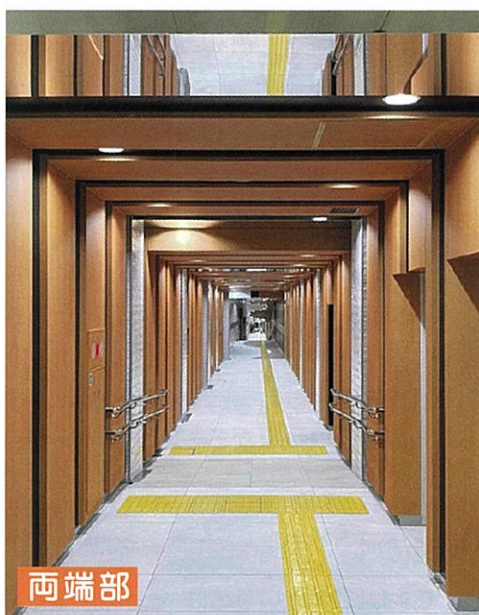
これまで地下鉄三宮駅周辺では、三宮駅と生田ロード側へと地下道で結ばれていませんでしたので、地上に上がって行き来する必要がありました。これまで使われていなかった駅務通路を整備・開放して、地下鉄三宮と生田ロードの東西を結ぶ連絡通路がオープンしました。まだまだ知られていませんので、是非調べてみてください。

この通路は、地元のお声を受けて、かわなみが、  
議会でも質問し実現しました。

全長約120mと長い通路で、雨の日、風の強い日、晴れの日でも明るく、防犯カメラを設置し、安全にも配慮、ユニバーサル対応の通路です。地下鉄三宮駅の営業時間に限りませんが、是非ご利用ください。



「さんちか」から「地下鉄三宮駅」改札前を  
通って、「東急ハンズさんのあった交差点」まで、  
地下道を通って行けるように!



ゲート状に凹凸を造り、細く長い通路を  
飽きのこないように配慮。



神戸の魅力である海(南側)と山(北側)を  
イメージ

全長約120mと長い通路ですが、  
途中でデザインが変わるので  
歩いていても飽きない工夫が。

3/1~  
開設

神戸市における  
ワクチン接種スケジュールや  
接種の手続きなどのお問合せは…



TEL

新型コロナワクチン接種コールセンターへ  
**078-277-3320**

受付時間

- 平日(月~金)  
8時30分~20時00分
- 休日(土日祝)  
8時30分~17時30分

# 人口減少社会においても市民サービスを維持するために増税に頼らない増収策を!

令和3年3月1日、予算特別委員会にて、将来の人口減少時代における行政運営と財政運営について質疑・要望しました。

## 神戸市の考え方

ふるさと納税や民間事業の活用をはじめ、市税以外の独自財源の確保は重要な課題と認識している。デジタル技術を積極的に活用し、スマート自治体の実現に向けて取り組む。

## かわなみの考え方

神戸市の考え方は支持する。加えて、国レベルではなくてMMTの政策を地方で推し進められないか?具体的にはデジタル地域通貨の発行だ。増収策としてはデジタル地域通貨を発行し、域内・市内の経済活動を活性化させるべき。



市会の質疑で初めてMMTに関して質問!

国レベルではなくて、MMTの政策を地方で推し進められないかと提案しました。

## かわなみ質問

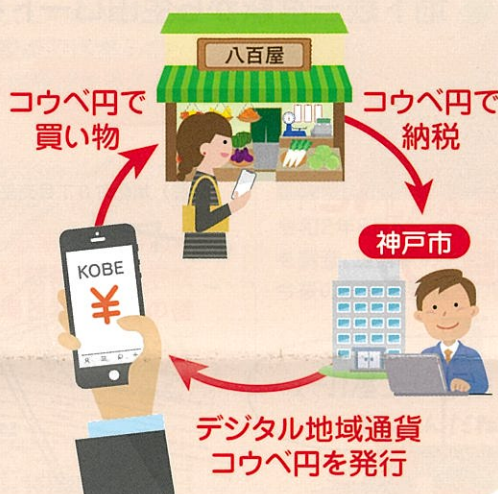
### 例えば…デジタル地域通貨(コウベ円)の発行はどうか?

現在、各地で発行されている地域通貨は徴税はできませんが、コウベ円は納税通貨として流通させます。租税債務を課して徴収する権限を有していれば、その通貨に対する需要を確保できます。地域通貨は、お金を循環させることで、地域の経済を滞ることなく活性化させ、人と人のつながりをも取り戻します。地域レベルでMMTの提言に沿った政策を打つことが可能ではないか?



令和3年3月1日 予算特別委員会にて

## 市内経済活動の活発化



## 岩崎行財政局副局長からの回答(一部抜粋)

近年のリーマンショック、今回のコロナショックの対応においては、通貨(貨幣)を市中に流すことで何とか経済の停滞を防ぐという側面があり、金融施策としてかなり取り入れているところですし、各国、今、引き続き金融緩和をずっと行っている、という意味では、似たような取組状況かと思っています。一方で、实体经济でいかに売買をずっと継いで経済を回すかという観点も非常に重要で、いかにお金を富の蓄積あるいは消費行動に回していくか、という実体部分の取組も重要かと思っています。

地域通貨についても、域内の経済を回す意味で非常に重要ですし、有効に取り組まれている例もあるのですが、一方、全国で使えないという課題もあります。この地域通貨のメリットのポイントを押さえた上で、ブランディング、地域通貨を使う意義のようなものを併せて取り組むことで、地域通貨の流通が促進され、経済の循環に、そして富の蓄積にもつながっていくのではないかと考えています。

## かわなみ質問

### デジタル地域通貨発行が出来れば、税金を「先に徴収」でなく「後から徴収」が可能では?

国の金融政策とおっしゃいましたけど、恐らく今回のコロナ対策費というのは財政政策だと思うのです。今回のコロナ禍で思ったのが、お金をいっぱい国から出して、これだけ国債増やしても、国債暴落しないじゃないかと。これはやっぱり暗黙の中で、日本はMMT—現代貨幣理論を実践しているんじゃないかなとまで思ったわけなんです。

ただ、この考え方というのは際物ですので、今まで財務省の方がこれを賛同したことがないという政策でございます。しかし、私はこの政策がおもしろいんじゃないかなと思っており、神戸のローカルの分野で地域通貨を循環させるということは、神戸経済を同時に発展させるんじゃないかなと想ったりもしています。今回、国の政策ですけども、地域でこれが活用できないかなということを取り上げてみました。



このMMTの考え方は租税と一緒になんです。貨幣というのは、要は借入書を回してるんやという考え方なんです。お金を、行政マンだったら、恐らく徴税することによって財政を成り立たせよう、翌年の—今回まさしく予算案を審議しており、徴税することによって予算を立てようという考え方ですけど、MMTは全く反対なんです。まず支出をしよう。スペンディング・ファーストなんです。スペンディング・ファーストして、その中から徴税が入ってくるだろうという考え方で、まさしくこれコロナの卵なんです。

## かわなみMEMO

# MMT

## 現代貨幣理論 (モダン・マネタリー・セオリー)

巷間話題を呼んでいまして、我が国を含む主要先進国における経済政策は、おおむね主流派経済学の理論に従って運営されてきました。金融政策中心のマクロ経済運営は、日本の長期デフレによって低成長をもたらしています。日本の経済学者や評論家、政策担当者の大半もMMTを暴論扱いにして、主流派の経済学者たちからは異端者扱いされる政策であります。

しかしながら、私にとってMMTのアプローチは、どんな政策を取るべきなのか、貨幣の本質は何なのかという考えるきっかけを与えてくれます。

MMTは日本や米国などの自国通貨建てで国債を発行できる国は財政破綻をしないので、もっと財政を拡張し、所得や雇用を増やし、景気を浮揚させるべき、インフレもコントロールできるという考え方です。

私は、日本がデフレから脱却し、長期低迷状態から抜け出すために、この理論が有効だと考えます。MMTは政策ですので、イデオロギーに基づいたものではないので、野党で支持をしている方もあれば、自民党の中でも声高に政策を主張されている議員もいます。

## かわなみの視点

### 想像力にチカラ! 頭! イマジネーションを持った行政の仕事スタイルを!

MMT議論に関しては終わりが無い議論だと思います。いずれにせよ、目の前にあることをそのまま見るだけではなくて、想像的に力を、頭を働かせて、イマジネーションを持って仕事をしないと、これからの時代というのはなかなか乗り越えていけないんじゃないか。考え抜いて行って、行政の在り方も変化していくと思いますので、これまで以上に加速度的に変わっていく社会に我々生きていることを念頭に、行政運営をお願いしたい。

## 小原行財政局長からの回答(一部抜粋)

本来もともと産業革命以降、工業、商業という形で経済規模—GNPでありますとか、そういった観点で経済規模がはかられたりという形が長年続いてきたわけでございますが、昨今のITを含めたGAFAと言われる非常に大きな、また違った分野の勢力というものについて、これを今の世界経済の中でどういうふう位置づけして、どのように消化していこう、これを雇用であったり税収であったりどのように結びつけていくかという部分については、非常に今、百家争鳴、いろんな議論が闘わされているところだと思っております。

MMTというの、これまでの既存の考え方を越えた考え方として議論されていると思うんですけども、課題というのはすぐ思いつくと思います。

議論といいますが、勉強していくという部分については、今後も議論して、勉強を深めていくという姿勢は必要だと考えているところでございます。

## 2 神戸市の交通事業の活性化について

令和3年1月25日、都市交通委員会にて質疑・要望いたしました。  
以下、交通局より神戸市営交通事業経営計画2025(案)の報告を受け、私、かわなみからの質疑・要望の一部を報告します。

かわなみ  
質問

ウォーターフロント部 連節バス運行は、神姫バスさんの運行(都市局の事業)であるが、**交通局として事業の効率化を高めるための働きかけは?**



児玉交通局副局長からの回答(一部抜粋)

まち全体の交通計画、あるいは都市政策、交通政策については、都市局の所管です。一方で、**神戸市は公共交通ということで、交通局を持っているというのが、ほかの都市にはない大きな魅力**と言えようかと思います。他の部局からも、交通局の持つノウハウを活用してもらえるように、我々交通局のほうからも、例えば都市局に対して様々なアプローチをしていくということが必要だろうと思います。都市局で様々な事業に取り組まれています。例えば民間の交通事業者さんとの調整に少し御苦労されているとか、あるいはその辺りの運行に関してのノウハウがいまいち得られないといったような声も聞いているので、私自身のこれまでの経験、ノウハウも含めて、都市局なりとしっかり連携をしながら、より大きな事業が効率的に進むように、貢献をしていきたいと考えています。

1月25日 都市交通委員会。  
交通局から経営計画2025案の報告があり、私は、最近読んだ2030年という本を紹介し、次の世代の交通も見据え、経営することをお話ししました。



かわなみ  
要望

市民からすれば、**交通局や都市局というのは、神戸市の分野分けだけの話で、神戸市が取り組んでいる事業として見られます。**しっかりと提携、意見交換していただいて、よりよいものにしていただきたいと思っています。

かわなみの  
視点

10年後、20年後…  
空にも公共交通が?  
未来の可能性に、今から勉強を!

イーロン・マスクの盟友が未来を完全ガイド、と書店で平積みになっていた本「2030年」に、新しいモビリティの紹介がいろいろありました。今はまだ荒唐無稽なのかもしれないですけども、いわゆるドローンが大きくなったようなものが公共交通のはざまに入ってきて神戸空港とか関空へ空から移動出来るように進化していきたくらうというのが——eVTOL(イーブイトール)と言うらしいですね——

何かが進んでからキャッチアップするのではなく、今から勉強していれば、**今後、国交省辺りで実証実験する時に、神戸市がぱっと手を挙げて、ナンバーワンになっていけるんじゃないかなと、私はイメージしています。**昔、神戸駅から鉄道が引かれて、馬による交通がなくなったと同じように、今のバス、地下鉄などの公共交通も一気に変わる可能性がありますので、固定概念を持たずに、ぜひ勉強していただきたいなと思っています。



出所:三井物産戦略研究所作成

かわなみ  
MEMO

都心とウォーターフロントを結ぶ

ポートループ

連節バス「Port Loop」  
4/1より運行開始!!



令和3年4月1日より、都心～ウォーターフロント間において連節バス「Port Loop(ポートループ)」の運行を開始します。連節バスは令和3年4月1日から2台体制で運行開始し、7月から4台体制で本格運行に移行する予定です。また、平日朝の通勤時間(7時台から9時台)に、三宮～新港町に新たな通勤バス(路線バス)の運行も始まります。

かわなみは交通局に対して、**都心エリアのバスが気軽に、手頃な料金で乗れる施策を提案続けております。**その一環で、「市バス普通区IC定期券」があればPortLoop(ポートループ)が追加料金無しで乗車できる施策に繋がりました。

Port Loop



三宮駅前

大人 210円 小児 110円

※1日乗車券 500円

ハーバーランド

KIITO前

ポートタワー前

ポートオアシス前

新港町

『市バス普通区IC定期券』があればPort Loopも乗れます!

Port Loopの他にも、普通区間の神姫バスに乗れます。

4月1日から、市バス普通区IC定期券が機能拡充。三宮駅周辺や西神中央駅近辺などで運行する神姫バスの210円均一区間でも乗車可能に。



さらに!

市バス普通区IC定期券で  
シティーループは期間限定割引!

乗務員への提示で割引料金が乗車可能!

割引料金 大人 100円  
小児 50円(※現金払い)

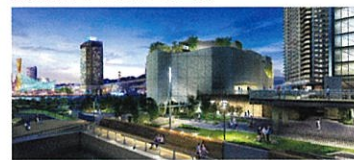
※割引は令和4年3月31日までの期間限定



人・賑わいがある空間



神戸ポートミュージアム



落ち着いたある水際広場



神戸ポートタワー

ウォーターフロントエリアに  
次々と賑わい施設が  
オープン!



神戸ポートミュージアムでは、劇場型アクアリウム、フードマーケット、ヴィンテージカーの展示などを予定。

ポートタワーもリニューアル予定!屋上には、360度見渡せる展望歩廊、低層4階部分の屋上には屋外テラスを新設します!!

# 3 三宮駅周辺の自転車置場について

令和2年9月18日の第2回定例会にて、自由民主党神戸市会議員団を代表して質疑・要望いたしました。その中のひとつ、「三宮駅周辺の自転車駐車場の整備の進め方」についての質疑を報告いたします。

## かわなみ 質問

三宮駅周辺は駐輪場が不足しているが、**附置義務駐輪場は有効活用されていない。**条例改正案に駐輪場附置義務免除とあるが、**今後の対策は？**

駐輪場の附置義務免除は、新たに三宮都心部に進出しようとする企業や不動産業者に対しては、インセンティブのような形の条例改正になると思うが、既存の附置義務駐輪場をお持ちのテナントさんからは、私たちも附置義務駐輪場を撤廃していいんですか？という声もあります。公平性についてはどうなるのか？

三宮周辺の自転車駐輪場が現行1,400台くらいあり、3,000台以上を目途に増やしていくという計画があるが、市民の税金で整備していくわけなので、今ある附置義務駐輪場をもっと有効活用できる方法はないのか？



## かわなみ MEMO

### ふちぎむちゅうりんじょう 附置義務駐輪場

商業地域及び商業地域において、自転車の利用が多い一定規模以上の施設に対し、条例により、自転車駐車場の設置を義務付けられています。その義務により設置された自転車置場のことです。

## 久元市長からの回答(一部抜粋)

既存の附置義務駐輪場につきましては、**現実には、屋上に設置されているなど、使われにくい附置義務駐輪場があるということは事実**でありまして、これの利用促進を図っていくことは現実的には難しく、経済活動という視点では都心の一等地にある未利用の空間をもっと有効活用すべきであるという意見があることも承知しております。

そこで、既存の附置義務駐輪場の取扱いにつきましては、両側面からの検討が必要であると考えております。すなわち、利用促進のためにはどのようなことが必要か、併せて、附置義務の転用を認めることにつきましては、**法律・条例の趣旨との整合性、あるいは利用されている駐輪場と利用されていない駐輪場の公平性の確保、さらには、都心機能高度集積地区外の附置義務駐輪場との公平性の確保、これらの課題がある**と考えております。できるだけ早く、スピード感を持って結論を見いだしていきたいと思っています。



令和2年8月5日、自由民主党神戸市会議員団・会派政調会の管内調査で三宮中心部の附置義務駐輪場を調査。三宮駅の近くにあっても、建物の屋上に設置されているためか、全く使われていませんでした。今後の三宮再整備との整合性が必要です。

## かわなみ MEMO

神戸市は、令和2年10月1日付で条例を改正し、特別用途地区(都心機能誘導地区)のうち、三宮駅周辺等における商業・業務などの都市機能に特化した土地利用を誘導すべき地域である「都心機能高度集積地区」において、自転車駐車場の附置義務を免除しました。



## かわなみの 視点

**三宮の再整備でも駐輪場の確保を主張続けています!**

**「密」回避で自転車移動が増える! 早急に駐輪場台数の確保を!**

三宮の中心に企業誘致やビルの建て替えへの機運を高め、玄関口にふさわしい空間としていくことを目指していくことは理解できますが、**アフターコロナでは、通勤での密を避ける意味から、自転車通勤などにも注目が集まっています。**それを駐輪する場所が必要であることは言うまでもありませんが、**分かりにくく使いにくい場所では利用されません。**今利用されていない附置義務駐輪場の利用促進活動を含め、ぜひ、**地域と市民が納得いく駐輪政策を要望**いたします。



買い物や、病院、目的地に近い場所に気軽に止めやすい自転車置場があるといいな!

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。

市政に関するご相談は、**河南(かわなみ)ただかず事務所までお気軽にどうぞ!!**

お問い合わせはホームページのメールフォームからどうぞ!

スマホのカメラで読み取ってください。



市政に真面目に全力投球!!





(令和2年12月7日/一般質問)

## 神戸市議員 (須磨区) せいいち **47**才 **むらの誠** 当選**5**回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

**自民党**

第113代 神戸市会副議長

所属会派 自由民主党神戸市議員団

所属委員会 都市交通委員会

**市民相談受付中!**  
いつでも気軽にご相談ください

**TEL (078) 739-8889**

自由民主党神戸市議員団 須磨区第2支部  
神戸市議員 むらの誠一事務所  
〒654-0053

神戸市須磨区天神町3-2-45

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



### 北須磨小学校に学童保育!

令和4年度中に実現します!

**質** むらの議員 (令和2年10月9日/こども家庭局)

かねてより私の地元にある北須磨小学校に、学童保育施設の設置を要望して参りましたが、この度、前向きに北須磨小学校側とやり取りをしていると聞いております。実現に向けた現在の状況についてお伺いします。

**答** こども家庭局長

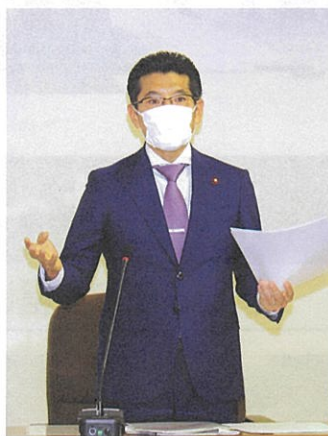
現在、学校内に公設の学童保育施設を設置する方向で、整備場所や工事の方法などを北須磨小学校と協議を進めております。できるだけ早い時期に開設できるよう、引き続き調整を進めて参ります。

### 新一年生の送迎を実現!

小学校から距離が遠い学童保育施設へ送迎開始

**質** むらの議員 (令和2年10月9日/こども家庭局)

「魔の7歳」という言葉があります。歩行中に車に、はねられて死傷した人を年齢別に見ると7歳が突出して多い。全ての小学校において、空き教室や校内、学校の隣接地に学童保育施設を整備できるまでの間は、送迎を行うなど、学校から学童保育施設への子ども達の安全の確保を考えていくべきだと思いますが、いかがでしょうか。



**答** こども家庭局長

学校から1キロぐらい距離が離れた児童館もございます。次年度に向けて、こういう子供たちの送迎についての体制整備を検討していきたいというふうを考えております。

(議事録要約抜粋)

### 子どもの家庭学習を支援!

児童館・地域福祉センター・文化センター等で実現します

**質** むらの議員 (令和2年12月7日/一般質問)

小学校6年、中学校3年、計9年間の義務教育期間の家庭での学習環境は、子供たちが学力を身につける上で少なからず影響があると考えており、今後は自宅以外で、放課後から夜間の時間帯にWi-Fi環境の整備された静かに学習できる場所を、少なくとも小学校区に1つは確保すべきと考えますが、いかがでしょうか。

#### 子どもの居場所 全小学校区整備

神戸市の久元喜造市長は16日、市内の全小学校区に子ども食堂や学習支援の場など、児童・生徒の放課後の居場所を整備する方針を示した。今後2年間をかけて実現を目指す。自習スペースとして地域の既存施設も活用するという。関連費用は2021年度当初予算案に盛り込まれる見通し。

同日、市内で開催された本年度の「婦人市政懇談会 全市総括集会」で、久元市長が明らかにした。

市によると、市内163小学校区のうち、子ども食堂や学習支援の場があるのは約4割の67校区。市は、地域団体などの協力を得て、未設置の校区で居場所づくりを進めるとともに、他の施設内に中学・高校生らの自習スペースを設ける予定。

久元市長は居場所づくりについて、「できればこの2年ぐらいの間に、小学校区に1つずつつくりたい」と意欲をみせた。

(石沢菜々子)

市長方針 2年かけ 学習支援の場など

2020年12月17日 神戸新聞 朝刊

### 1万6000枚のマスクを寄贈

北須磨小学校にて寄贈式



同級生が代表取締役の(株)はこらぼ様が須磨区の市立小中学校に計1万6000枚のマスクを寄贈してくれました。(左から長谷川教育委員会事務局、寄川校長、増田社長、村野誠一)

# 名谷/北須磨支所が広がります

(仮称)新北須磨支所ビルの新築が実現します!

**質 むらの議員** (令和2年9月28日/代表質問)

名谷エリアにおける行政機能としては北須磨支所があるが現在は民間のビルの2フロアを間借りし、大変手狭な状況にある。すでに須磨区の人口は本区よりも北須磨支所管内の方が多く、区民の皆さんは、大変密になって各種手続きをされており、この狭い北須磨支所を何とかすべきと考える。行政機能を自前のビルに集約し、区役所と同様にゆとりある空間で市民に行政サービスを提供すべきと考えるがどうか。

**答 久元市長**

北須磨支所は、執務室や窓口も非常に狭く、乳幼児健診時大変御不便をおかけしていると承知しております。年内に取りまとめるランドデザインの中に北須磨支所の整備についても盛り込んでいきたいと考えております。

ありがとうございます! 5期目 46才副議長として抜群の実行力で働きます!

【実現します】

- ・地下鉄妙法寺駅リファーレ側スロープを改修し混雑を解消
- ・狭い北須磨支所(区役所)を広く
- ・犬、猫の殺処分をゼロに

市会副議長・企業建設委員会 委員  
須磨区 むらの誠一

会派市政報告(2020.3) 抜粋



(仮称)新北須磨支所ビル(7階建てを想定)

# 須磨海浜公園/須磨海岸

子育てママチャリ・ベビーカー等の進入路を実現!

**質 むらの議員** (令和2年10月2日/港湾局)

海浜公園、須磨海岸エリアに遊びに来られた子育て世帯の方々が、進入防止柵があるため、子育てママチャリやベビーカー等で通行が出来ずに困っている。家族で楽しむ須磨海岸、子育て支援の観点からも早急に改善すべきと考えるがどうか。(議事録要約抜粋)



むらの誠一 本会議・委員会のインターネット録画中継がご覧いただけます!

代表質問 2020.9.28 録画中継	港湾局 2020.10.2 録画中継	子ども家庭局 2020.10.9 録画中継	一般質問 2020.12.7 録画中継
---------------------------	--------------------------	-----------------------------	---------------------------

# 山陽東須磨駅/エレベーター設置へ

実現します!

- 2005年11月 矢田市長に東須磨駅エレベーター設置を要望
- 2007年3月 予算特別委員会 保健福祉局(質疑・要望)
- 2015年6月 福祉環境委員会(質疑・要望)



(令和2年9月28日/代表質問)

# 横尾/歩道橋にベンチを設置

横尾地域福祉センター下の歩道橋にベンチの設置を実現!



# JR須磨駅南側にエレベーター設置

久元市長にエレベーター設置を要望(実現に向け取組中!)



# 桜の杜~妙法寺駅の歩道

狭い歩道を拡幅し安全な通学路の実現へ取組中!



# かわなみ 忠一



“わかりやすい!”をモットーに  
神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

魅力ある都市づくり  
地域活性化を!

## かわなみから

### 予算特別委員会で 質疑と要望

#### contents

**行政運営** 人口減少社会を見据えた、行政サービス維持の方針は?

**財政運営** 公的資金の投資による増収策は考えられないか?

**神戸経済** スタートアップ支援 500Startups事業を検証  
ビジネススクエアANCHOR KOBEについて

**その他**

- 神戸市スマートシティ推進協議会への市民参画について
- 広報の充実について
- キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンについて
- 国際金融センターに関する勉強会について



委員会風景  
立ち上がって発言しているのが、  
かわなみ忠一です

## 1 人口減少社会を見据えた、行政サービス維持の方針は?

令和3年3月1日、行財政局の予算特別委員会にて《将来の人口減少時代における行政運営と財政運営》について質疑・要望しました。

かわなみ  
質問

### 行財政改革方針2025・自治体戦略2040における 人口減少時代を見据えた行政サービスの方針は?

スマート自治体という考え方の背景には深刻化する人口減少があります。人口縮減時代に対応していくため、従来の仕組みを大きく転換することが求められているが神戸市の見解は?

神戸市の生産年齢人口は現在の約90万人から  
20年後には約20%減の  
71万人の予測が! ※

※資料/総務省「国勢調査」国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

小原行財政局長からの回答(一部抜粋)

今後、職員は企画立案業務、また相談支援業務など職員でなければできない業務に注力できるような環境をつくっていくことを求められるという考え方を踏まえ、神戸市の行財政改革方針2025を作成しました。その中で、自治体行政の標準化・共通化というのは、システムの標準化・共通化にも準拠していると考えています。この部分につきましては、システム等を含めて情報システム、重複投資を避けるという観点から、標準化された共通基盤を用いた効率的なサービス提供体制への転換がうたわれているところです。

#### システムの標準化・共通化 メリット

- ◎自治体の本体の財政負担の軽減
- ◎職員の業務負担軽減
- ◎システムの差が原因で共同利用が進まない課題を克服



人口が減っていくと  
今の行政サービスや  
市税はどうなるのかな?

#### ◆システムの標準化・共通化

国では今のところ17の業務システムの標準仕様を定めるという方針が出されています。神戸市も、それに基づいて、例えば住民基本台帳、税などについても共通化に積極的に取り組んでいきたいと考えています。国の考えとしては、運用経費、少なくとも3割削減ということを目指されています。今後、詳細に情報収集するなり、研究・検討していきたいと考えております。



#### ◆DX(デジタル技術を活用してシステム化)+BPR(業務プロセスを再構築)

システムの標準化・共通化だけではなく、BPR(ビジネスプロセスのリエンジニアリング)業務の再構築も併せて実施しないとなかなか効果が大きくならないと考えています。デジタル技術を活用してシステム化して、BPRで業務プロセスを再構築していく、こういった取組によりまして、行財政改革を推進し、市民サービスの向上に努めたいと考えております。



DX(デジタルトランスフォーメーション)を進めて生産性を最大化すること、事業の施策も聖域なく見直し、やめる勇気を持って選択する、重複投資を避けていくという、考えの答弁をいただきました。かわなみは、これに賛同、支持します。

かわなみ  
MEMO

#### スマート自治体

人口減少により市役所や区役所の職員の数が減っても、デジタル技術を活用しながら住民サービスを維持・提供していく、これからの時代の自治体をイメージしてください。

#### 行財政改革方針2025

神戸市では、「スマート自治体」の実現という中長期的な目指す姿と、今後5年間の行政運営及び財政運営の方向性を示した「行財政改革方針2025」を令和2年9月に策定・発表しました。デジタル技術を積極的に活用し、持続可能な行政サービスを提供していく「スマート自治体」の実現に向けて、取り組むべき重点項目、実施目標等が設定されています。

#### 自治体戦略2040構想研究会

総務省では、2040年頃に65歳以上の高齢者人口がピークを迎え、生産年齢人口が減少していく社会においても、自治体が住民サービスを持続可能にいくために、自治体行政の方向性を検討しています。その中に、自治体行政の標準化・共通化(※)が必要とされています。

※これまで自治体によってバラバラであったサービス提供体制を、標準化された共通基盤を用いることで効率化を図るものです。

#### DX(デジタル・トランスフォーメーション)

デジタル技術を積極的に活用した利便性の飛躍的向上と新たな価値の創造

- 業務プロセスのデジタル化による業務の効率化、スピードの最大化
- データに基づく業務の可視化、継続的な業務プロセスの見直し
- 職員のICTリテラシー向上、ICT人材育成
- 行政手続きの電子化 など

3/1~  
開設

神戸市における  
ワクチン接種スケジュールや  
接種の手続きなどのお問合せは...



新型コロナワクチン接種コールセンターへ

TEL 078-277-3320

受付時間

- 平日(月~金)  
8時30分~20時00分
- 休日(土日祝)  
8時30分~17時30分

# 人口減少社会においても市民サービスを維持するために 公的資金の投資による増収策は考えられないか？



令和3年3月1日、行財政局の予算特別委員会にて《将来の人口減少時代における行政運営と財政運営》について質疑・要望しました。

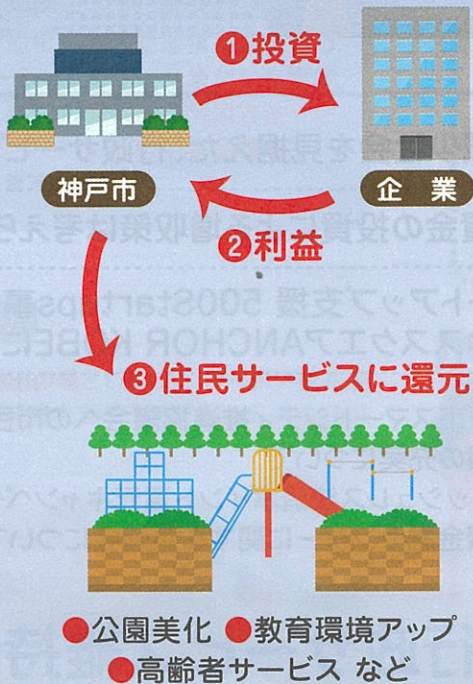
岩崎行財政局副局長からの回答(一部抜粋)

かわなみ  
質問

人口減少社会、増税に頼らない増収策として、民間ファンドに相乗りする等、公的資金による官民連携の投資の検討はどうか？

この増収策に対して提案をいたしますが、1990年代にイスラエルにおいてヨズマプログラムと呼ばれる公的資金による民間ベンチャーキャピタル及びスタートアップへの投資が行われ、大きな成果を収めました。神戸市では今年度、スタートアップの集積・育成の支援を目的に、兵庫県と共同でひょうご神戸スタートアップファンドを組成し、民間企業とともに当ファンドへの出資を行っております。

今後、増収の観点から、行財政局においても公的資金による投資を検討してはどうかと考えます。自治体が投資先を選定することは非常に難しいと思いますので、民間のファンドに相乗りする形でリスクを極力減らし、官民連携の投資をすることはできないでしょうか。既存の枠組みにとらわれず、大胆な発想で、民間の知見を活用した増収策を積極的に検討していくべきと考えます。1つのアイデアとして、行政も投資を行い、その利益を市民に還元するという事は考えられないのでしょうか？



スタートアップ支援については、500Startupsにおける投資を促す仕組みづくりのほか、アーバンイノベーション神戸において行政課題の解決という観点からもスタートアップ企業との連携を図っています。ひょうご神戸スタートアップファンドについては、ちょうど令和3年2月に業務執行を行う事業者が決定したところで、これから事業を進めていくところです。まずはこの事業効果をよく見ながら、今後の取組みにつなげていきたいと思っております。

また、ファンドについては、資金提供だけではなく、いかにノウハウを提供していくか、あるいは、ほかの事業者とかほかのセクター間の連携によってイノベーションを図ったり、シナジー効果を起こしていくか、ここが非常に重要なので、そういった観点からも、そういう連携のハブとなるような形での取組みというのは必要なかと思っております。

市税以外の既存の枠組みにとらわれない積極的な増収策というのは非常に重要だと考えてますので。今回のファンドの取組状況、あるいは他都市、外国の先進事例も研究しながら模索していきたいと考えています。

かわなみ  
要望

10年単位の事業になるとしますので、毎年見直しして、かつ有効なファンドが組成できるように検討いただければと思います。

かわなみの  
視点

## 増税に頼らない財源確保の必要性

前頁で質疑報告しました《行政改革方針2025》の考え方は賛同、支持します。一方で、これだけでいいのか？という思いがあります。職員や税収が人口縮減とともに減って、積極的な財政運営、行政運営ができるのかな？という疑問がございます。今の社会で「豊かになりたいと考えること」を否定する人はいないと思います。さらに、これだけ大規模自然災害が多発している以上、「安全に暮らしたいこと」も一般意思だと私は考えています。豊かに安全にこの神戸で暮らすことを実現するには、神戸市の増税に頼らない財源確保も大変重要であると思っています。



## その他 トピックス！

かわなみ  
要望

### 広報の充実について

※令和3年3月1日、予算特別委員会 かわなみ質疑・要望より

令和3年度予算において、市のホームページ機能拡充を図るとして、ホームページ監理官及び担当係長を新設し、市民が知りたい情報を探せる、理解できるホームページへの改修や、利用者の関心や属性に合わせた情報提供を可能にするオプトイン型の機能の検討を行っていきとありました。

これまでのPRプランナー、広報戦略アドバイザーに関しては、実績と姿があまり見えていないという御意見を市民から頂いておりました。実績と姿はもっとオプトアウトしていただいて良いのではないかと要望しました。



かわなみ  
MEMO

### オプトイン・オプトアウトって何？

オプトインはメールや情報の受け取り等に関して、受取人の同意を得て配信すること。オプトアウトは同意を得ないで、自由に配信すること。拒否あれば、配信を止める。

かわなみ  
質問

### 緊急事態宣言解除後のキャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンの実施

※令和3年2月18日、市会本会議 かわなみ質疑・要望より

今西副市長より、実施時期については補正予算の議決後、事業者を公募、3月末には事業者決定、店舗および利用者への周知期間を十分に確保した上、最短スケジュールで7月開始が可能かと予定をしている(新型コロナウイルス感染が再度拡大した場合には、柔軟に対応)。また、QRコード決済導入の事業による、市内飲食店の説明会開催とともに、高齢者を中心にこれまで利用したことがない人向け説明会を実施する、とご答弁いただきました。

キャッシュレスでの支援は、飲食や小売事業者など、一般消費者に販売している事業者にとって機動的に支援できる施策だと思います。そのためにはお店がキャッシュレスに対応していくことが肝要です。まだ導入していない店舗さんも散見いたします。告知をしっかりとさせていただいて、緊急事態が解除された後、街の経済を下支えするように努力をいただきたいと思います。



かわなみ  
MEMO

### 国際金融センターに関する勉強会を開催！

令和2年12月7日の市会本会議の一般質問でかわなみは「神戸に国際金融センターの誘致を！」と要望しました。そして、令和3年1月26日、自由民主党神戸市会議員団政調会の勉強会にて、講師にABIES Venturesのpartnerの長野草太氏をお招きし、国際金融センターに関して学ばせていただきました。香港のIPOのご経験を踏まえたお話を聞き、香港情勢、その役割などを知ることができました。



ABIES Venturesのpartnerの長野草太氏





# 3 神戸の成長戦略と神戸経済の波及について スタートアップ支援 500Startups事業を検証

令和3年3月2日、企画調整局の予算特別委員会にて《神戸の成長戦略と神戸経済の波及について》質疑・要望いたしました。

## かわなみ 質問

**500Startups事業が開始されて5年、  
現在までの成果と課題、今後の神戸経済への波及方法についての見解は？**

国内外から多くの優秀な若い世代を集め、人の流れを生み出すとともに、神戸がスタートアップのまちであることを世界に向けて発信することを目的とした500Startups事業が開始されて5年たちます。プログラムに参加したスタートアップのうち、実際に神戸へ進出した企業は限られています。来年度は内容を見直し、新たなプログラムを実施するとのことですが、これまでの成果を踏まえた見直しとなっているのでしょうか。

## 西尾企画調整局医療・新産業本部長からの回答(一部抜粋)

### 現在までの500Startups事業の成果

- 過去5回のプログラムに合計88社が参加し、総額120億円の資金調達に成功。この参加企業88社のうち、現在まで5社が神戸に進出をしております、2社が進出予定。
- 回を重ねるごとに海外からの応募数が大幅に増加し、世界的な注目度も高まっている。
- 今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえフルオンラインでの実施で過去最多タイの237社からの応募。
- スタートアップの業界における神戸のプレゼンス向上に大きな寄与をしたと考えている。内閣府のグローバル拠点都市への選定や、国連機関であるUNOPS GICの神戸での開設につながったと考えている。
- スタートアップ向けの補助制度なども活用し、スタートアップ施策を開始した平成27年度から36社のスタートアップ、IT関連企業が神戸に進出、神戸医療産業都市にも42社の医療系のスタートアップが進出。

### これまでの課題の認識

500Startups事業については、約20社に対する集中的な支援という形で取り組んできたが、支援対象社数が限定的である。これが一番大きな課題であるかなと認識しています。

### 令和3年度の見直しについて

- 来年度は、より多くのスタートアップへ支援、より集積に力を入れる。
- 500Startupsと引き続き連携しながらも、年間20社であったものを年間100社を対象としたオンラインを活用した学習プログラムへ移行させていきたい。
- シリコンバレーや国内で著名な起業家・弁護士・会計士などの方々をメンターとして選定し、これまでファイブハンドレッドで実施した20社のみに行っていたメンタリングを独立かつ拡張し、グローバルメンターシッププログラムとして新たに創設。
- 国内外のより多くのスタートアップに対して、個別のニーズに合わせた支援を行うことにより、さらにスタートアップの集積を加速。

神戸市としては、500Startups事業を通じて支援するスタートアップと市内企業が連携して新たな事業を生み出す、というようなことを視野に置きながら、事業を進めてまいりたいと考えています。



## ファイブハンドレッド スタートアップス 500 Startups



500Startupsは、シリコンバレーを拠点に世界75カ国2400社以上を支援する、創業初期の起業家への投資ファンドです。2016年から国内外の優秀なスタートアップの支援活動を行う神戸市をパートナーに迎え、本格的な「アクセラレーションプログラム」を開催しています。

「アクセラレータープログラム」(accelerator program)とは、**既に起業している新興企業に出資や支援を行い、事業共創を目指すプログラムで、新興企業の成長速度を加速させることを目的**としています。基本的にプログラム期間中の平日は、毎日神戸に滞在して頂く必要があります。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う混乱が顕在化した社会課題の解決を目指すスタートアップを対象としたプログラムをオンラインで実施されました。

補足ですが、よく耳にする「インキュベーションプログラム(起業支援プログラム)」とは起業前のアイデアレベルからの支援を目的とするものです。

## かわなみ 質問

**私が提起したいのは、地元にとりだけこの500Startupsの風が吹いてくるか？  
要は、どういった果実があるか？ということなのですが。**

過去5回の500Startups事業で5社が神戸に来たということなんですけども、やるからには神戸の経済によりよく貢献しなくてはいけない、私はこう思っています。そんな中で、この500Startups事業に関しまして、スタートアップの事業における神戸のプレゼンス向上というお話ありましたけども、優秀な若い世代を集めて人の流れを生み出す目標は、まだ道半ばだと考えています。

**単にスタートアップ企業を支援して神戸に集積するだけではなくて、スタートアップ企業の集積を契機として、若者の雇用創出について、今まで以上に力を入れて取り組むべきだと考えますが、その点いかがでしょうか。**

## 垣内企画調整局新産業部長からの回答(一部抜粋)

若者の雇用創出の観点は大変重要で、スタートアップの創出、支援、集積を実施する目的は、ITなどを活用した新たな技術による経済の活性化とともに、《若者に選ばれるまち》を目指して実施しているところでございます。現状、大学卒業後に東京圏などへの若者流出が課題となっておりますが、スタートアップを集積させることで若者がスタートアップに就職する、若者が自ら起業することで新たな雇用の場を創出する、また、スタートアップが成長することで雇用の規模が大きくなるということが大変重要であると考えています。

### 現在までの取組み

- スタートアップの支援、集積は、500ACCELERATOR(※1)や、Urban Innovation KOBE(※2)、スタートアップ進出に対する補助を実施。
- 起業家育成の観点からは、ルアンダやシリコンバレーへの派遣プログラム、神戸出身の起業家などを講師とする起業家育成プログラムFounders!などの共催。
- スタートアップの規模拡大に関して、本年度、県・市協調でスタートアップ向けファンドを創設。

### 令和3年度取組み

- 起業や規模の拡大に不可欠であり、全国的に不足していると言われていたITエンジニアの人材の育成による起業及びスタートアップ誘致を活性化させることを目的といたしまして、神戸のプログラミングを学ぶ高校生や高専生、大学生を含む若年層を対象にネットワーキングコミュニティ形成の機会を提供。
- さらなるレベルアップを志す若年層には、世界最先端のエンジニア育成プログラムへの参加費を一部補助するとともに、ハッカソンなど、神戸でインターン受入れを検討するスタートアップとのマッチングの機会を提供し、受入れ側のスタートアップの成長も目指していきたい。

(※1)500ACCELERATOR 本ページ右上のかわなみMEMO参照  
(※2)Urban Innovation KOBE スタートアップと行政職員が協働する課題解決プロジェクト

## かわなみの 視点

**例えば、株主総会は神戸で開催など、500Startupsに参加し、プログラム支援を受けた事業企業には、神戸に愛着を持って神戸に根付いて欲しい!**

今、神戸市が行っている500Startups事業は、テニスのウインブルドンのような場所の提供になっているような気がしています。様々な企業がこの500Startupsの事業に受かるように集まって頑張っている。しかし、その企業の所在は神戸ではない。**この事業の目的は、神戸経済の持続的成長を目指すために、社会にイノベーションを起こし得るスタートアップ企業の集積・育成を支援する取組だと考えています。**多くのStartups企業がこのプログラムを通じて成長しているかと思いますが、残念ながら、神戸に本拠を持つという点が非常に薄いと考えています。

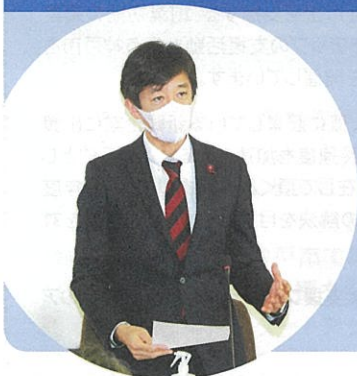
デスク1つぐらいの事務所では、根本的な解決にはならないと思う。例えば500Startups事業に参加した企業の株主総会を必ず神戸で実施いただく案はどうでしょうか。年に1回は神戸市役所に挨拶に来ていただくことで、情報交換もできるでしょう。10年も続ければ大変な会社の数が積み上がってまいります。今年度100社選ぶなら、再来年に株主総会で100社の人が集まったら、**街のレストランやホテルに活気を呈するんじゃないか**と思うわけです。ぜひ株主総会を神戸で!これを実現していただきたい、ご検討いただきたいと思います。



令和3年3月2日、企画調整局の予算特別委員会にて「神戸の成長戦略と神戸経済の波及について」質疑・要望いたしました。

## かわなみ 質問

### ANCHOR KOBEの具体的な活用方法、 会員企業数見込み、今後の展開、目標は？



神戸三宮阪急ビルに開設するビジネススクエアANCHOR KOBEは、スタートアップを含めた進出企業や医療機関、研究機関、神戸の地場産業等、様々な業界が垣根を超えた連携交流を行うことによるイノベーションの創出や新たな連携促進を目的としていますが、**具体的な活用方法や会員企業数の見込みなど、今後の展開、目標について**お伺いをいたします。

#### 垣内企画調整局新産業部長からの回答(一部抜粋)

ANCHOR KOBEにおきましては、**産官学連携の事業創出の場**として、アイデアを社会に実装するためのコミュニティを形成し、会員同士の連携を促すために5つの機能提供する予定です。

#### 1 チャレンジ

社会や企業が抱える課題に対して、その解決策を探り、社会実装に挑戦するビジネス創出プログラムの実施。

#### 2 アカデミー

即戦力のある人材創出として、問題の本質を見極め、アイデアを実現するための構想力と、それを社会に実装するための実践力を養う講座の開講。

#### 3 インターンシップ

学生や社会人などが興味を持ったスタートアップ企業や中小企業の現場で一定期間働くための機会提供支援や会員間での人材交流を実施。

#### 4 メディアサポート

会員企業等の新商品やサービスの魅力を的確に素早く、随時発信できる仕組みの提供。

#### 5 クロスボーダー

東京や京都・名古屋などのコアワーキング施設等と連携した相互利用や共同イベントの開催を、それぞれ会員に対して提供していく。

会員企業数については、運営事業者であります神戸新聞社とトーマツが収支を踏まえた上で設定するものですが、最終的に個人・法人合わせまして200程度を想定しており、初年度では市内企業や大学・スタートアップ・医療産業都市進出企業など、130程度を見込んでいるところです。

今後は、ANCHOR KOBEの開設を契機といたしまして、これまで展開してきましたスタートアップ施策、医療産業都市の施策をANCHOR KOBEを活用して展開することによりまして、**テクノロジーに強みを持つスタートアップ企業、医療産業都市の進出企業や研究機関、それと神戸の地場産業、また学生が有機的な連携を行いまして、神戸から新たなビジネス・技術・サービスが生まれることを目指していきたい**と考えております。

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



## かわなみ MEMO

アンカー コウベ

### ANCHOR KOBE

神戸市が開設し神戸新聞とトーマツが運営する会員制ビジネススクエア、ANCHOR KOBE(アンカー神戸)。医療産業、ものづくり企業、起業家、学生らが交流し、刺激しあいがイノベーションを起こし、ビジネス成長や新規事業を導く場所として、神戸三宮阪急ビル内に開設されます。

※会費は法人/月1万円～  
個人/5000円～(入会金別途)各種プランあり



出展:阪急電鉄株式会社



## かわなみの

### 視点

**支援先企業には  
会費を払って  
会員になって欲しい。**

会員の見込み数が200目指して130とご答弁いただき、非常にコンサバティブな数字だなと思いました。令和3年度から500Startups事業の支援先を100社を選ぶなら、その企業100社にも入ってもらっただけで100社になります。起業して間もない、スタートアップ会員でも会費は1名につき月1万円、ちなみに三宮地区の商店街の会費でさえ数万円です。1万円出せない企業はもう支援先候補としてはNO!と、そのくらい言っていただいてもいいと思います。その代わりに、**しっかりと500Startupsで勉強し、頑張ってください、良い企業になっていただきたい、と要望いたしました。**

## かわなみ 要望

### 神戸市スマートシティ 推進協議会への市民参画について

令和3年3月2日、予算特別委員会にて要望いたしました。

令和3年度、市民向けサービスの内容やビジネスモデル等で連携するデータ情報保護規定のルール整備等について、産官学民が参画する協議会を設立することですが、市民にとって有益かつ使いやすい内容とするためには、市民意見も踏まえながら方向性を定めるべきと考えます。

**データはあくまで市民のものであり、その理解を得るためにも、構成員に市民を含めた産官学民の協議会として組織して活動するべき**と思います、と要望しました。

令和2年12月7日の市会本会議でも、かわなみは「スマートシティは産官学ではなく、**産官学民**の連携で!」とお願いをしております。

**集めらるデータは誰のもの?  
市民のもの!  
行政のためでもない、  
民間のためのもでもない。**

スマートシティに関しては、「市民」がなければ駄目だと、かわなみは考えます。



スマホのカメラで読み取ってください。



市政に真面目に全力投球!!



市政に関するご相談は、**河南(かわなみ)ただかず事務所までお気軽にどうぞ!!**

お問い合わせはホームページのメールフォームからどうぞ!

# 市政報告 (東灘区版)

## 令和3年度神戸市当初予算案の概要 ~海と山が育むグローバル貢献都市の実現~



予算特別委員会の局別審査では港湾局、スポーツ局に対し質疑いたしました

- ・コロナ出現による社会の変革
- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・豊かな自然とテクノロジーの融合による with コロナ時代に対応したまちづくり
- ・神戸経済の維持・回復と持続的成長

会計別	令和3年度
一般会計	8,704 億円
特別会計	6,535 億円
企業会計	3,292 億円
合計	18,531 億円

以上の内容で審議を続けています。その内、東灘区に関連する六甲山防災計画（4,478,492 千円）や、洪水・高潮対策（758,500 千円）、さらに六甲山上スマートシティ構想の推進（75,500 千円）、そして六甲アイランドの活性化（162,500 千円）他、福祉・教育等の多岐に渡っており、真剣に審議を進めていきます。

## ■ コロナ禍の不況対策 神戸市独自政策として中小事業所税減免！

安井俊彦議員は神戸市を代表する神戸ベイシエラトンホテル&タワーズ、ホテルオークラ神戸、ポートピアホテル、ANA クラウンプラザホテル神戸、オリエンタルホテル、神戸メリケンパークオリエンタルから不況対策の要望を受け令和3年2月2日、各社の社長と自民党神戸市議員団団長の安達和彦議員（須磨区）と共に、市長と会談し要望をした結果、上記減免をする事になりました。



事業所税を納付している事業者のうち、資本金1億円以下で、この度の緊急事態宣言の再発令に伴いその影響を受け、今年（令和3年）1月から3月のいずれかの1カ月の売上が前年比（又は前々年比）30%以上減少した。1,000㎡を超える自己所有敷地を有するか、100人を超える雇用をしている会社等で、令和3年4月1日から令和4年3月31日に申告納付いただく事業所税について1ヵ月相当分（12分の1）を減免することとしました。これは、画期的な政策としてNHKや時事通信や地元紙でも報道されました。それは良いのですが、安井俊彦議員は、それに適合しない自己所有して営業をしている、例えば町の酒屋さんやお米屋さん等で地域で100年近く営業し、神戸の灘の酒を支えて下さり酒の文化を育てて下さっている方々に対して支援が無策であると主張し、重ねて発言を続けています。このままでは「神戸は酒蔵あって酒屋なし、酒は自販機かスーパーマーケットで」これは神戸の恥ずかしい風景になると訴えています。

## ■ 六甲アイランドの将来像について

安井俊彦議員は2020年に六甲アイランド誕生30年になることから、住民の住み心地や将来の姿等について、検証するべきであると本会議で市長に要望した結果、六甲アイランドまちの将来像検討会が発足し、6回の議論を重ねたり、アンケート調査をして、ほぼ指針がまとまりました。

それによりますと、にぎわい・環境・交通・安全等、多岐にわたっていますが、注目される六甲アイランドの南端のアオイア跡地では、例えば人々が集い賑わいを創出する視点から商業店舗等の充実や屋外型のスポーツイベント会場等の利用による魅力発信が期待されています。安井俊彦議員も委員の一人として全ての検討会に出席し、熱心に調査学習しました。



六甲アイランドの将来像について

## ■ 本山第三小学校区における学童保育コーナーを東灘区連合婦人会の強い要望により増設整備！

本山第三小学校区において、神戸市では本山東児童館で学童保育を実施してきましたが、利用児童者の増加により施設が手狭になりつつある事から、以前より東灘区連合婦人会長(山本孝子)より強く、また多くの方面から本山東児童館に十分な広さを取って児童の安全と学び場を作るべきとの要望がありました。その声に応じて同校区内のセルバ近辺に予算額約 9500 万円で増設整備する事になりました。工事開始は令和 3 年 7 月頃で完成は令和 4 年 4 月を目指しています。

## ■ 嘉納治五郎ロード(仮称)が正式に実現へ！

長く嘉納治五郎ロード(仮称)を誕生させ、同氏を地域の誇りとして顕彰しようとする気運が高まっていますが、どこにするのか昨年 12 月に、御影まちづくり協議会と御影自治会連絡協議会の顧問とアドバイザーである安井俊彦議員や区役所、東部建設事務所、さらに歴史学者道谷卓先生、御影婦人会長等を含めて検討し、東灘区御影本町 1 丁目の(菊正宗酒造 K.K.本社北側道路)東西約 300m にする方向で進めており、本年 3 月中をめざしています。実現すれば日本で初めての「嘉納治五郎ロード」となります。今後その道にふさわしいロードとして価値づけたいと願っています。



## ■ 中学校給食の全員喫食へ大きく前進！

これまで、自民党会派から全員喫食への切り替えを検討すべきと要望していた中学校給食について、教育委員会から新年度予算において、温かい給食を生徒全員に提供できるようにしていくため、全員喫食制への移行に向けた具体的な検討に着手していきたいとの答弁がありました。

今後、実施方式や移行時期などについて、具体的な検討を行い、今年の秋頃までに「全員喫食への移行に向けた基本方針」を策定する。また、全員喫食の際には、現在の民間事業者を含め、民間活力を最大限に活用する。さらに給食センターの整備も選択肢の一つになるとのことです。

全員喫食に必要な体制を整えるには、3、4 年程度かかると考えているが、温かい給食をできる限り早く提供できるよう取り組んでいきたいとの意気込みが示されました。



◆ 令和 2 年度温かい中学校給食のモデル実施の様子



## ■ 東灘区誕生 70 周年記念行事の行方？

区民も行政機関も各種団体等、多くの人々や団体も楽しみにしているいろいろな行事やイベントについて、コロナ禍でどうするのか。区役所としては、区制 70 周年にあたる令和 2 年度は新型コロナ感染症拡大防止の観点から、残念ながら各種記念行事の開催は延期となっています。

区役所によれば今後、新型コロナウイルスの感染状況を見据えながら、令和 3 年秋ごろをめどに実施する方向で検討を進めていくとの事です。

さて 70 周年記念だんじりパレードは、できれば 33 台で秋の 9 月 26 日に行いたいとしています。各地区の 5 月のだんじりについては、いち早く住吉地区が住吉神社の例祭として 10 月 9 日、10 日を用意されております。その決断の速さに敬意を表します。また、御影地区のだんじり広場前パレードは中止、本山地区の山手幹線のパレードも中止となっており、また各地区の地廻り等のだんじり運行については、各地いろいろな状況があり協議を重ねておられますが、いずれにしてもコロナの状況により変化します。



## ごあいさつ

皆様こんにちは。平素は格別のご厚情を賜り心から感謝申し上げます。コロナ禍において感染防止に気を遣いながらの日常をお過ごしのことと存じます。

新型コロナウイルスの感染者数は年明けからは減少しつつも未だ収束せず、経済活動が本格的に回復する状況にはありません。そのような中、神戸市会が2月18日より開会され来年度予算案を審議いたしました。新型コロナウイルス対策はもちろんのこと、神戸経済活性化予算や人口減少時代に対応するための予算等について活発な議論の結果、令和3年度予算案は可決となりました。予算特別委員会の質疑において私は皆様にお約束致しました人口減少社会に対応するための「逞しい神戸創造」の観点から質疑を行い、これまで指摘・要望しておりました案件も含め予算化が実現することとなりました。この程皆様に私の質疑、活動を要約してご報告させていただきますので、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

末筆ながら一日でも早く新型コロナウイルス感染が収束し、皆様の安全・安心な日常が回復いたします事を心からご祈念申し上げます。

～心から感謝を込めて～

令和3年3月吉日

自由民主党神戸市議員団 幹事長  
神戸市議員

**坊 恭寿**  
やすなが

- 【令和2年度主な諸役】  
 自由民主党神戸市議員団 幹事長  
 福祉環境委員会 委員  
 市会運営委員会 委員  
 阪神水道企業団議会 議員(議運委員長)  
 神戸市地球環境市民会議 委員  
 観光交流都市推進神戸市議員連盟 会長  
 海洋産業都市推進神戸市議員連盟 会長  
 日米友好神戸市議員連盟 会長  
 神戸市会保育を考える会 会長 等

## 済生会兵庫県病院の医療機能の充実を

北神地域の医療環境の更なる充実を図ります!

**Q 坊やすなが** 一般質問・要望 令和2年12月7日

済生会兵庫県病院は、北神地域の基幹病院である。急性期医療と救急医療を守るという強い覚悟を!

神戸大学の医師不足問題から、長らく三田市民病院と済生会兵庫県病院の在り方が議論されておりますが、一向に進捗が見られない。他方で新型コロナ感染症の影響で、病院経営は大変な岐路に立たされております。済生会兵庫県病院は、北神地域唯一の基幹病院であり、救急をはじめ小児・周産期医療等の地域にはなくてはならない病院であります。神戸市が北神地域の急性期医療と救急医療を守るという強い覚悟を持って、三田市民病院と済生会病院の在り方について、議論へ積極的に関与し、北神の市民が安心できる状況が早期に実現できるよう、全力で取り組んでいただきたい。



済生会兵庫県病院(藤原台)

**済生会兵庫県病院** 令和2年12月25日(神戸市健康局公表)

## 済生会兵庫県病院の現状と将来のあり方について(報告)

現在の経営状況、建て替え、将来の患者推計、医師確保等の課題を踏まえると、済生会兵庫県病院 単独で、将来的に地域の基幹病院として急性期医療を維持・継続していくことは困難である。

このため、当院の将来の方向性として、引き続き、地域住民が求める急性期基幹病院としての役割を果たすため、広域的な再編・ネットワークも視野に入れ、集約化による急性期の拠点づくりについて、神戸市と協議しながら、今後の対応を検討する。(一部抜粋)

## 北部休日急病診療所 4月初旬開院

**実現!**

北区医療関係団体から神戸市北部での医療拠点の設置要望を受け、神戸市当局と折衝して参りました。

その結果、令和3年4月初旬に箕谷にて神戸市医師会北部休日急病診療所(箕谷会館1階)が開院する事になりました。初期救急医療を担う急病診療所(内科)として、日曜、祝日、年末年始に軽症の救急患者を受け入れます。

新型コロナウイルス感染対策のため事前受付制  
【直接来院されても受付できません。】

事前受付必要 (WEB 受付)

WEB 受付 休日 8:00 ~ 16:00

<http://www.kobe-med.or.jp>

※ 内科: 原則、高校生以上 (15歳以上)



神戸市医師会 北部休日急病診療所 (内科)  
受付 9:00 ~ 16:40 (日曜日・祝日・年末年始)  
神戸市北区山田町下谷上池ノ内 4-1 箕谷会館 1階  
電話 078-583-4199 【WEB 事前受付が出来ない場合】



# 人口減少時代において安定的な行政運営のためには増収策が必要！



## 自主財源を稼ぐ増収策

まずは増収策を  
図りやすい神戸  
創造を進めます！

**Q 坊やすなが** 行財政局 令和2年2月27日

安定的な行政運営には自主財源を稼ぐという増収策を積極的に取り入れていくべきと考える。

三宮再開発や駅前の再整備事業による投資的経費が増加し、また少子高齢化に伴い社会保障関連の経費も増加していく。安定的な行政運営を行っていくには自主財源を稼ぐという増収策を積極的に取り入れていかないといけないと思っています。

今まで難しかった好循環を生み出していくという事が、神戸市が復活していく中で一番大事な部分であると思っています。その上で、具体的に各局が行っている施策、事業、連携している民間プロジェクト、所有する施設等の資産などについて増収の視点で見直すような部署が必要ではないかと思いますが如何でしょうか。

### A 行財政局長

全ての職員に財源を稼ぐということを徹底していくとともに新部署設置も視野に入れる。

自主財源に当たりましては、従前の事業あるいは施策を漫然と続けているだけではなかなかいいものは生み出せないということもあります。その中で、今、企画調整局、行財政局が、各事業を展開する各局・室・区の全ての職員に財源を稼ぐということを徹底していくということ、これが大事であると認識をしております。

それぞれ該当の部署だけで検討していても、新しい視点であったり有効に使えるテクノロジーの情報であったり、そういったことが十分わからない、自分の事業だけに没頭して、なかなか周りの気づきがないといったことも考えられる。そういった意味からいきますと、新しい部署を設けるといったことも1つの選択肢であるかなと思います。

来年度からはさらにそれをつなぐラボという形でさらに発展させていこうという形で我々としても考えております。

## ゴミによる高効率発電を進めるべき

環境分野の行政改革により大幅な増収を目指します！

**Q 坊やすなが** 環境局 令和2年10月8日

港島タイプの高効率発電機を導入し、周辺市のゴミ処分を行うことで財政貢献できるのでは。

港島クリーンセンターは、平成29年4月に最新の発電システムを採用し全国的にも有数の高効率発電を行っております。建設費が400億程度かかり、耐用年数が40年との事ですけれども、この発電効率がよければ収入を確保することができる。現在、神戸市の3つのクリーンセンターでの発電収入があり、港島クリーンセンターで11.3億、西クリーンセンターで2.9億、東クリーンセンターで4.6億、全体で約20億円の収入がございます。東・西クリーンセンターの発電機も最新の発電施設にかえれば、全体で40億程度の売電収入を確保でき、大幅に財政貢献ができるのではないのでしょうか。

また、港島の最大容量が21.9万トンで年間焼却量が14.1万トン、西は21.9万トンの容量で焼却量が12.7万トン、東は32.8万トンの容量で焼却量が18.6万トンしか利用していない状況です。この高額な焼却場、発電の施設を神戸市周辺市が設置するには、ゴミの量も発電量も少なく採算が合わない。そこで、周辺市に声をかけて周辺市のゴミを神戸市で焼却する事で、処分費収入が見込まれ、そのゴミを燃やし発電をすると売電収入も見込める。多大な財政貢献になるのではないかと考えておりますが如何でしょうか。

### A 環境局担当部長

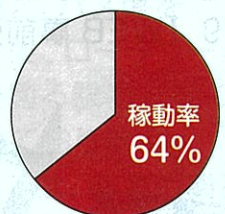
クリーンセンターの更新には多額の経費が掛かりますが可能な限り最先端の技術を活用して研究していきたい。

地球温暖化防止対策により、ゴミの適正処理はもちろんのこと、ゴミの持つエネルギーを可能な限り取り出して、高効率発電を取り組んでおりますのが港島クリーンセンターでございます。港島は9,600万キロワットアワーの発電をしております、長田区の大体半分ぐらいの世帯数というところでございます。発電効率も全国平均で大体13%というところが20.5%というように、国内では最高レベルというところでございます。

クリーンセンターの更新に多額の経費が掛かりますが、坊議員御指摘のように、可能な限り最先端の技術を活用して研究していきたいと考えてます。



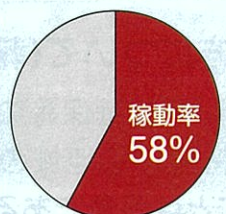
### 港島クリーンセンター



最大容量  
21.9万トン/年  
発電収入  
11.3億円/年

神戸市中央区港島  
平成29年供用

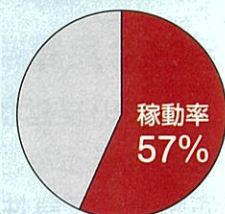
### 西クリーンセンター



最大容量  
21.9万トン/年  
発電収入  
2.9億円/年

神戸市西区伊川谷町  
平成7年供用

### 東クリーンセンター



最大容量  
32.8万トン/年  
発電収入  
4.6億円/年

神戸市東灘区魚崎浜町  
平成12年供用

## プラスチックの収集を見直し ゴミ発電の燃料としてリサイクルを!

1日も早く  
実現させます!



**Q 坊やすなが** 環境局 令和2年10月8日

プラスチックの約2割はリサイクル、8割はアンモニアとなったり、燃料として燃やされている。

容器包装プラスチックは市民が分別し、それを環境局が取りに行き、3箇所の中継地に委託民間業者が取りに来て、リサイクルを行っている。しかし、このプラスチックの約2割のみリサイクルされているが、あとはアンモニアとなったり、燃料として燃やされている。民間企業が異物を取り除くだけで3億円、運搬費等入れたら結局10億円ぐらいいは掛かって、最終的には燃やしてしまうと考えると効率的な政策ではありません。以前から提案しておりますが、神戸市のごみ処理場は、ゴミ発電機能が備わっているため、容器包装プラスチックの分別をやめて、一般ゴミとプラスチックを燃料として燃やして発電し売電すれば、逆に収入が増えるのではないかと考えます。

**中央環境審議会** 令和3年1月29日(環境省 報道発表資料)

再生素材や再生可能資源による再生利用、それが難しい場合には熱回収によるエネルギー利用(ゴミ発電)を図る。

「今後のプラスチック資源循環施策のあり方について」回避可能なプラスチックの使用は合理化した上で、必要不可欠な使用については、より持続可能性が高まることを前提に再生可能性の観点から再生素材や再生可能資源(紙、バイオマスプラスチック等)に適切に切り替え、徹底したリサイクルによる再生利用、それが難しい場合には熱回収によるエネルギー利用を図ることとしている。

その際には、経済性及び技術可能性を考慮するとともに、製品・容器包装の機能確保との両立を図ることとしている。(一部抜粋)

上記の政府方針の発表によりプラスチック廃棄物をマテリアルリサイクル(再生利用)とケミカル・サーマルリサイクル(化学燃料・発電燃料)の2つの方法でリサイクルする事が明確に示されました。

この事により私は、神戸市が進めて参りましたプラスチック資源の原則回収を見直す事を市当局に既に提言致しております。再生利用できるものはスーパーマーケット等で民間事業者が回収し、その他プラスチック資源は燃えるゴミとして回収すれば市民のゴミ分別の手間を軽減させる事や発電燃料として利用する事でこれまでの多額の費用を削減出来ます。またプラスチック資源を燃料として使う事で発電量が増加し、売電収入も増やせる枠組みが成り立ちます。予測では毎年数億円以上の財政効果が期待でき、福祉予算等に充当する事で市民福祉の向上を目指します!

1日も早い実現の為に引き続き努力して参ります。

## 通年型の花火開催に向けて

観光客を増やし経済  
の活性化を図ります!



**Q 坊やすなが** 一般質問 令和2年12月7日

地元企業への経済波及効果には、小規模で1年を通じて行う花火イベントの実施をすべき!

年1回のみだと神戸海上花火大会は、地元企業への経済波及効果は低く、新港突堤の再開発やウィズコロナの視点を踏まえ、従来の花火大会は安全面や収益面から開催が困難と考えます。一方、他都市では宿泊につながる取組として、一定期間、小規模な花火イベントを実施し、コロナ禍においても密にならないため開催されております。

以前から提案していますように、運営経費の1/2が必要な警備、安全対策、設備に係る経費も抑え、小規模で1年を通じて行う花火を核としたイベント等の実施に向け、検討をすべきと考えますが。

## 市の資産活用による新たな経済 活性化・まちづくりの推進を!

調査費が計上され  
前進します!



**Q 坊やすなが** 一般質問 令和2年12月7日

神戸市所有の西神戸・北神戸ゴルフ場などを産業団地や観光施設などへの活用へ。

神戸市は、市域の北部、西部に位置する様々なポテンシャルを有する大規模な土地などを最大限に活用しておらず、特に西神戸・北神戸ゴルフ場は黒字決算ができていない状況ではありますが団塊の世代の最後が75歳を迎える「2025年問題」があり、黒字経営を続けることが厳しい状況が予想されます。

一方、市西部の産業団地の処分は進みコロナ禍でも旺盛な物流地需要やウィズコロナ時代におけるサプライチェーン(製造・在庫管理・物流・販売等を通じて消費者の手元に届くまでの一連の流れ)の国内回帰に対応できる用地はほとんどありません。また市北部は年間700万人と言われるアウトレットモールや道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢の位置する地域の集客力を生かした地域経済への好循環を確立させることが重要な課題であると考えます。

コロナの影響により厳しい財政状況が見込まれる中、ゴルフ場のような公的な財産は、有効活用や市民経済への寄与と税収増という観点から大胆に産業団地や観光施設などへの転活用を検討すべきと考えますが、御見解をお伺い致します。

**A 久元市長**

両ゴルフ場を活用し、新たな経済活性化・まちづくりの推進に取り組んでいきたい。

西神戸・北神戸ゴルフ場が開業された昭和40年代から50年代と現在の状況は大きく異なっており、公的団体が運営することも課題になっております。一方、神戸市の内陸部における産業団地用地のストックは、ほとんど残っていないというのが現状です。

北神戸ゴルフ場の近くには、アウトレットモールがあり、また西神戸ゴルフ場の近くには、すぐ近くのところにインターチェンジもあります。この両ゴルフ場をいかに活用し、我が市全体の活性化につなげていくという視点は非常に重要でありましてその転活用も含めシナジー効果が発揮できるような新たな経済活性化まちづくりの推進に幅広い視点で取り組んでいきたいと考えております。



**A 久元市長**

令和3年2月25日(追質問による答弁)

分散型イベントの試行的な開催を通じて検討を行いたい。

花火大会は、令和3年秋にメリケンパーク沖にて、平日5日間、1日10分程度の分散型イベントを試行的に開催いたします。通年開催に向けまして、周辺のホテルや商業施設への波及効果や安定的なスポンサー獲得、陸上海上の安全対策における開催経費軽減などの重要課題がございます。今回の立証を通じて、開催拡大に関しても検討して行きたいと思っております。

今後、ウォーターフロントの全体をマネジメントする管理事業者と共に官民が一体となり、民間による花火大会やイルミネーションイベントの開催、民間事業者による資金やアイデアなどの活用も検討し、四季を通じてウォーターフロントの賑わい創出に努めて参りたい。

## 岡場駅前の再整備について

早急に再整備が進むよう努力して参ります!

Q 坊やすなが 一般質問 令和2年12月7日

駅前から区役所へのアクセス、ロータリーに一般車の乗り入れ難いところが利便性を下げている。

岡場駅の再整備は以前から指摘・要望しておりますが、駅前から北神区役所、エコール・リラへバリアフリーになっておらず、またロータリーは一般車の乗り入れ難いところが駅前の利便性を下げている要因となると考えますが如何でしょうか。

### A 副市長

バリアフリー化、一般車の乗降スペース確保など住民が利用しやすい駅前の公共空間に取り組む。

岡場駅の駅前広場は一般車とタクシーの乗降スペースが混在し一般車が利用しづらい。それから北神区役所へのバリアフリーにアクセスがしにくいと認識しております。このような課題を解消するため、再整備の方向性について検討を行っています。



駅前広場の整備(一般車の利便性・バリアフリー化) 渋滞解消(右折車線確保と橋梁拡幅工事)要望中

## 谷上・神鉄沿線駅前の再整備

着実に実現されるように努力して参ります!

Q 坊やすなが 一般質問 令和2年12月7日

駅や駅前ロータリーの利便性向上を図り、企業誘致人口誘引のきっかけとなる駅整備を進めるべき!

我が会派の提案と市長の英断で北神急行市営化(運賃値下げ)が実現し、谷上から大阪圏まで1時間かつ1000円以内で行き来が出来るようになりました。今後このメリットと利便性を企業誘致や人口誘引につなげるため、北神エリアの玄関口である谷上駅周辺未利用地の有効活用やリノベーションに取り組むべきと考えます。

また、以前から指摘・要望しているように、利用者の意向を踏まえ神鉄沿線の駅や駅前ロータリー内での一般車の乗降スペースを整備するなど、利便性向上を図り、人口誘引のきっかけとなる駅整備を進めていくべきと考えますが如何でしょうか。

### A 久元市長

人口減少対策や交流人口の増加につなげていくため駅、駅前の公共空間の早期再整備に向けて取り組む!

谷上駅前を新たな北区の玄関口とすべく、公共施設整備による交通結接機能の強化をはじめ、にぎわいの創出や住宅供給などにより、エリアの魅力をさらに高め、人口減少対策や交流人口の増加につなげていく必要があります。

現在、駅利用者の増加に備え、バス停を1バス増設し、バスロータリーの暫定整備を行い、今後、ロータリー周辺の低未利用地も含めて、機能性・快適性向上を図る駅前広場の拡張など、公共空間の創出につきまして検討を進めております。

神鉄沿線の駅、駅前については、まちの顔となり、住民が利用しやすい駅、駅前の公共空間の早期再整備に向けて、取り組んでいきたい。

## 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防します。(ファイザー製は予防効果は約95%との報告)

費用: 無料(対象者に神戸市から接種券をお送りします。)

対象: 神戸市に住民票のある方(ファイザー製:16歳以上対象) 妊娠中や授乳中の方も可能(主治医にご相談の上)

場所: 北区文化センター本館(集団接種会場) エコール・リラショッピングセンター(集団接種会場) 医療機関(かかりつけの病院等予定)

接種: 計2回/1回目から3週間空けて(接種は強制ではありません)

接種後: ワクチンを受けた後は、15分以上は接種会場で座って様子をみてください。(アナフィラキシーショック等の観察の為)

### 【接種までの流れ】

(3/11 現在)

十分なワクチン供給が確定した段階で、神戸市から対象者に新型コロナワクチンの接種に必要な「接種券」を送付します。接種券が届いた人は、内容を確認してご自身で「予約」してください。予約した日時に接種会場に行き、ワクチンの接種を受けてください。

ワクチン供給量が限られるため、クラスター対策の観点から、高齢者施設の入所者及び従事者を対象として優先接種を開始(4/12以降)

ワクチンを受けた後もマスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。



お問い合わせ・あらゆるご相談は 神戸市議員

坊やすなが まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6  
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719  
E-mail yasunaga.bo@gmail.com